

〈6日ぶりの畑〉

腰痛が少し良くなり、6日ぶりに畑の様子を見に行く。啞然、呆然、愕然、、、。こうなることはある程度予想はしていたが、長雨が続いたのも影響し、とんでもないことになっていた。ルバーブと陣地争いをしていたカボチャは、ルバーブを乗り越え歩道にまで蔓を伸ばしていた（早めに畑に戻さないと通行の妨げになる）。やっとなり始めたトマトは何者かに食い荒らされている（早々にネットを張らないと）。そして、背丈の低いイチゴの苗は完全に草に覆われ全くその姿が見えなくなっている（2年前、草取りをしなかったら全ての苗が枯れてしまった）。カボチャの生長は嬉しいが、苗の絶対数が多かったのが場所をとってしまう。秋蒔き野菜の場所確保に頭を悩ませる。少しでも草取りを

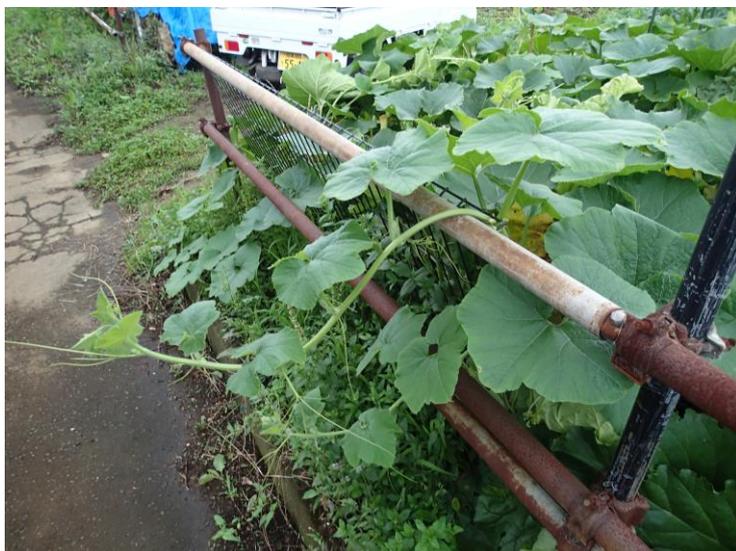


〈この草の下にイチゴの苗が！〉

したいが、まだまだ本調子ではないのでこの状況を見るだけ、何の改善にもならない。来週あたりから晴れ間も出そうだが、雨水をたっぷり吸った草は暑さでグングン伸びる。もう追いつけない。。。。。



〈食い荒らされたトマト〉



それにしてもカボチャの生長の速さにはただただ驚嘆！。手当たり次第に絡みつきそこを支えにしてどんどん蔓を延ばす。地面につける部分は節から根を出し、さらに勢いを増して勢力分布を広げていく。まるで勢いに乗った戦国武将だ。去年は失敗したからと少し多めに植えたカボチャだが、ここまで広がると手が付けられない。なかなか人間の思惑通りにはいかないものだ。